

【様式 69】

この用紙は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の規定による定期の健康診断を実施義務者が行ったときに、管轄保健所長に報告するものです。
(記入については裏面を参照してください。)

結核定期健康診断実施報告書

栃木県 保健所長 様

報告日 年 月 日

実施年月日 年 月 日～ 年 月 日

事業者等の名称					担当者名		
所在地					電話番号		
種別	1 事業者	2 学校の長	3 施設の長		4 市町長		
対象者の区分	従事者	学生 生徒	収容者 (20才以上)	入所者 (65才以上)	65歳以上 (うち80才以上)	その他*3	
対象人員					()		
受診人員					()		
一次健診	胸部エックス線 検査(間接撮影)					()	
	胸部エックス線 検査(直接撮影)					()	
精密検査 *1					()		
喀痰検査 *2					()		
精密検査 結果	結核					()	
	発病のおそれ					()	

*1 精密検査：一次健診で要精密検査となり、追加の検査（CT等）を実施した者

*2 喀痰検査：要精密検査となり、結核菌の喀痰検査を行った者
(肺がん検診の痰検査は対象外)

○ 記入上の注意

- 市町長がその他必要と認めた者について実施した場合には、その理由をご記入ください。

[]

- 未実施の場合、その理由をご記入ください。

[]

- 報告方法

FAXまたは郵送でお願いします。

実施義務者別対象者、定期及び回数

実施義務者	対 象	定期及び回数
1 事業者	学校(専修学校及び各種学校を含み、幼稚園を除く。)において業務に従事する者* ¹	毎年度・1回
	病院、診療所、助産所、介護老人保健施設、介護医療院において業務に従事する者	
	社会福祉法第2条第2項第1号及び第3号から第6号までに規定する施設(3施設の長の欄に記載)において業務に従事する者* ²	
2 学校の長	大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(就業年数が1年未満のものを除く)の学生または生徒* ¹	入学した年度・1回
3 施設の長	矯正施設に收容されている者* ³	20歳に達する日の属する年度以降において毎年度・1回
	社会福祉法第2条第2項に規定される次の事業所に入所する者 1号 生活保護法に規定する救護施設、更生施設、その他の施設に入所している者* ³ 3号 老人福祉法に規定する養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム施設に入所している者* ³ 4号 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する障害者支援施設に入所している者 6号 売春防止法に規定する婦人保護施設に收容されている者* ³	65歳に達する日の属する年度以降において毎年度・1回
4 市町村長	1～3の対象者以外の者(市町長が定期の健康診断の必要がないと認める者を除く)	65歳に達する日の属する年度以降において毎年度・1回
	市町村がその管轄する区域内における結核の発生状況、定期の健康診断による結核患者の発見率その他事情を勘案して特に定期の健康診断の必要があると認める者	市町村が定める定期・市町村が定める回数

*1 学校については、職員及び学生・生徒についての報告が必要となります。

*2 従事者については、施設の種別を問わず(施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う施設も)報告が必要となります。

*3 入所している者のみ報告が必要となります。